

世界遺産条約採択40周年記念最終会合について

○ 趣 旨

世界遺産条約（世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約）が採択されて40周年に当たる平成24年（2012年）に、1月30日にパリのユネスコ本部で行われた開幕行事を皮切りに世界各国で開催される記念会合の最終会合であり、世界遺産条約採択40年間の総括と、世界遺産の将来的な展望をまとめるための会合である。

○ 期 間 平成24年11月6日（火）～11月8日（木）

○ 会 場 国立京都国際会館

○ 主 催 ユネスコ本部・日本政府

○ 参加者 ・世界遺産条約締結国の政府関係者・保護保全に係る専門家等 400名
・一般参加者 200名

○ 日 程（予定）

11月		行事名
5日（火）	夜	日本政府主催レセプション
6日（水）	午前	開会セッション
	昼	日本政府主催昼食会
		ランチ・ブッフェ（会議参加者）
	午後	セッション
夜	京都実行委員会主催レセプション	
7日（木）	午前	セッション
	昼	ランチ・ブッフェ（会議参加者）
	午後	セッション
	夜	—
8日（金）	午前	閉会セッション
		記者会見
	午後	視察プログラム

※ 最終会合に先立ち、ユースフォーラム（11月2日～11月5日）等が京都で開催される予定。

世界遺産条約採択40周年記念事業京都実行委員会について

○ 目 的

世界遺産条約採択40周年記念最終会合への協力、支援及び最終会合に関連する事業の実施を通じ、最終会合の成功並びに「古都京都の文化財（京都市・宇治市・大津市）」をはじめとする文化財等の大切さの再認識、世界遺産や京都の魅力を発信することを目的とする。

○ 構 成

顧 問：千 玄室 裏千家前家元／ユネスコ親善大使

代表委員：山田啓二 京都府知事

代表委員：門川大作 京都市長

委 員：久保田 勇 宇治市長

委 員：嘉田由紀子 滋賀県知事

委 員：越 直美 大津市長

委 員：立石義雄 京都商工会議所会頭

委 員：山本哲治 宇治商工会議所会頭／(社)宇治市観光協会会長

委 員：大道良夫 大津商工会議所会頭

委 員：村田純一 (公財)京都文化交流コンベンションビューロー理事長

委 員：柏原康夫 (公社)京都府観光連盟会長／(公社)京都市観光協会会長

委 員：高田紘一 (社)びわこビジターズビューロー会長

委 員：脇 博一 (公社)びわ湖大津観光協会会長

○ 事業計画

1 世界遺産に係るシンポジウム

40周年記念最終会合が京都で開催されることを契機に人類共通の財産である世界遺産を大切に守り、次の世代に伝えていく気運を盛り上げることを目的に、世界遺産等をテーマにしたシンポジウムを開催する。

2 歓迎レセプション

会議参加者及び日本側関係者を招待し、伝統芸能の実演等を通じて、日本・京都文化を紹介する。

3 世界遺産視察プログラム

会議参加者や報道関係者に「古都京都の文化財」をはじめとする京都の魅力を知っていたくため、複数コースの視察を実施する。

4 最終会合支援事業

会議参加者や報道関係者に京料理等のランチ・ブッフェを提供するとともに、会場、時間を活用して、京都の観光地や日本・京都文化の紹介等を行う。

また、国内外のユースによるプログラムなど、最終会合に関する支援を行う。

5 魅力発信事業

会議参加者に「古都京都の文化財」をはじめとする文化財や文化等、京都の魅力を知っていただくため、ポスターセッションや映像による紹介、インフォメーションサービス等を実施する。

6 東日本大震災復興支援

会場内やレセプション等で、「平泉」をはじめとする東北地方の復興支援を行う。